

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	9	ご自身で希望や意思を表現し難い方への支援が十分ではないと考えています。ひとりひとりのこだわりや大切にしたいことを知り、職員も同じように大切にし、細かい所への心遣いができるようになることが課題です。	利用者様それぞれの希望する暮らしを実現し、毎日をリラックスして過ごせ、大切にされていると実感していただくことを目標としています。そのための職員のコミュニケーション技術の向上を目指します。	①バリエーションの実践とトレーニング(社内研修月1回・外部研修2ヶ月に1回) ②アートワークのサポートを通して利用者様のこだわりや特徴を把握し、ケアの実践につなげる。月2回の実践を記録し情報共有する。 ③日常的にマッサージを取り入れリラックスできる時間を提供する。タクティールケアを中心に美顔マッサージやネイルアートを実践する。(月1回研修実施) ④体を使って競技することでエネルギーを高めストレスの発散につなげる。(週1回実施) ※それぞれ担当者を配置して実践しています。	6ヶ月
2					
3					
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。